

3-3 地域等の在住外国人に対する印象

(1) 在住外国人に対する印象

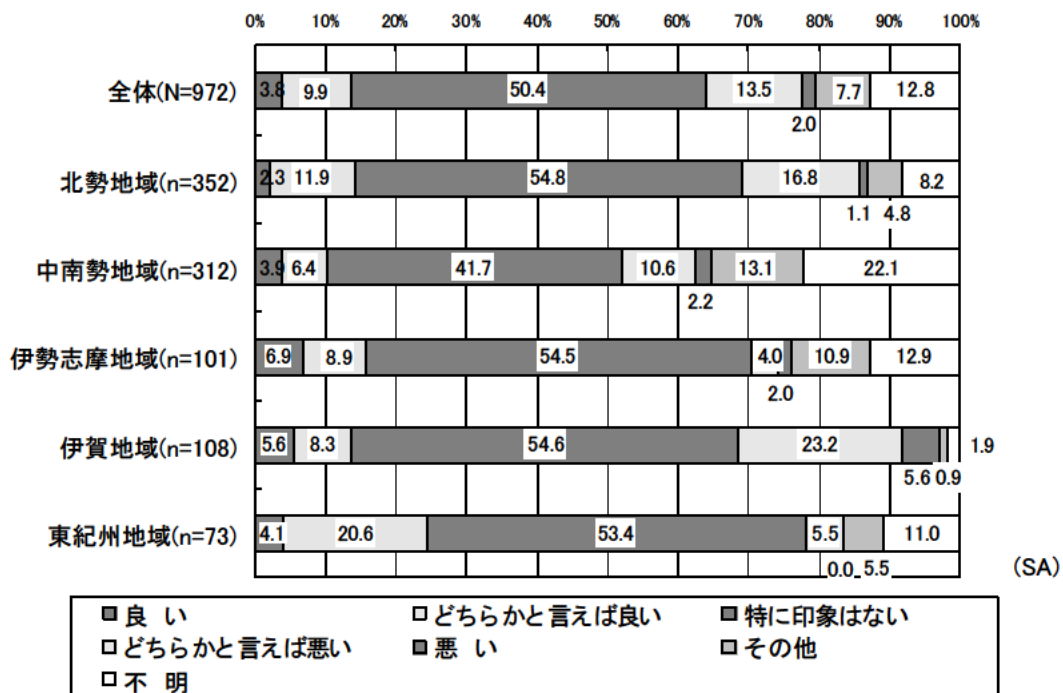
①印象

<全体>

地域の在住外国人に対して、「特に印象はない」という回答が 50.4%と約半数を占めている。好印象派（「良い」＋「どちらかと言えば良い」）と、悪印象派（「悪い」＋「どちらかと言えば悪い」）を比較すると、悪印象派（15.5%）と好印象派（13.7%）がほぼ同じ割合となっている。

<地域別>

全ての地域で「特に印象がない」という回答が最も多いが、東紀州地域と伊勢志摩地域では、好印象派が悪印象派より少し多く、逆に伊賀地域では、悪印象派の方が多くなっている。



○質問  
 地域（自治会）の在住外国人の方に対して、どのような印象をお持ちですか。

## 印象をもった理由

良い印象をもつ理由として、礼儀正しい、あいさつをする、地域にとけ込むように努力している、子供が仲良くしている、国際親善になる等の理由があげられている。

一方、悪い印象をもつ理由としては、集団で行動している、外国人による犯罪が増加している、習慣が異なる、言葉が通じない等の理由があげられている。

## &lt; 「良い」と回答した理由（例） &gt;

- ・礼儀正しく朗らかである。
- ・日本人と結婚し、地域の人にとけ込もうとしている。
- ・多くの外国人と交流があるが、皆礼儀正しく、楽しく交流している。
- ・異文化を理解するのに非常に良い。
- ・相互理解によって国際親善となる。

## &lt; 「どちらかと言えば良い」と回答した理由（例） &gt;

- ・挨拶もよくするし、近所付き合いも良く感じが良い。
- ・家族が助け合って生活している姿が好印象。
- ・言葉の勉強になる。
- ・子供達が外国の子供や大人と違和感無く生活できるようになることは、色々な意味で子供達の生活にプラスになると思うから。
- ・ニュースなどは、悪は外国人の事ばかり言っているが、地域の外国人は地域に慣れようとしている様に思うから。
- ・日本が海外に出ていく為には必要なこと。

## &lt; 「特に印象はない」と回答した理由（例） &gt;

- ・交流がないから。

## &lt; 「どちらかといえば悪い」と回答した理由（例） &gt;

- ・アパートの前などで夜集まって大きな声で話しているから。
- ・国内での外国人による犯罪が増えている。
- ・相手の国の習慣に合わず努力がない。日本には日本の文化、習慣がある。それらを学ぶべきである。
- ・言葉が分からないため。
- ・法律・交通ルールなどを守っていないから。

## &lt; 「悪い」と回答した理由（例） &gt;

- ・生活習慣が違う為、何を考えているか分からない時がある。
- ・不法在留等が多く、それに伴う生活苦等を理由に日本古来の治安秩序を平気で踏みしめる。
- ・言葉も通じないし、信用できない。

## 質問

質問8の回答に対し、なぜ、そのように思いましたか。（自由回答）

(2) 在住外国人とのトラブル

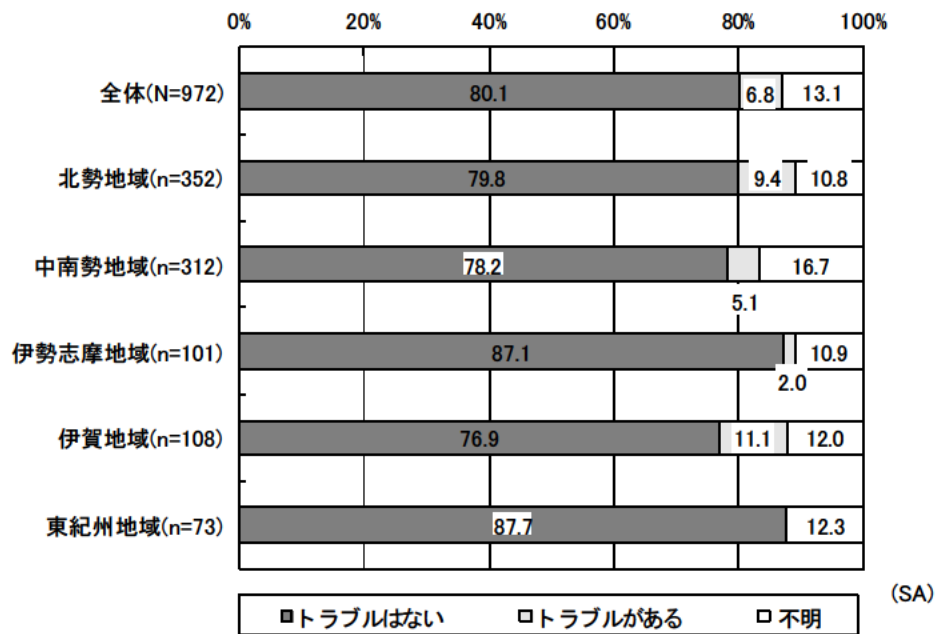
①トラブルの有無

<全体>

地域で外国人とのトラブルが「ある」という回答は、全体の 6.8%と少数で、約 8 割が「ない」となっている。

<地域別>

全ての地域で「ない」という回答が 8 割程度を占めているが、伊賀地域、北勢地域では他の地域に比べて「ある」という回答が若干多くなっている。



○質問

あなたの地域（自治会）で外国人の方とトラブルがありますか。（単一回答）

②トラブルの内容

具体的なトラブルとしては、「ゴミ出しのルールを守らない」（14 件）、「盗難」（11 件）、「深夜まで騒ぐ」（7 件）、「女性へのいたづら」（4 件）などが指摘されている。